

川根本町小学校5年生県外体験学習事業

in九州 (福岡・佐賀・長崎)



4年ぶりに開催した小学校5年生県外体験学習事業は今年で20回目を迎えました。

この事業は、社会性・自立心の形成や、地域産業および風土への理解を深め郷土愛を育むことなどを目的に行っています。今回は31名の児童が2泊3日の集団生活を行い、九州の文化や歴史、産業などを学んできました。

参加児童がどのような体験をしてきたのか、その感想とキラリと光るつぶやきをお届けします。

★★★★主な研修先と体験学習★★★★

- ・太宰府天満宮
- ・吉野ヶ里歴史公園
- ・軍艦島見学クルーズ
- ・長崎平和公園・原爆資料館
- ・大浦天主堂

【体験】

勾玉作り体験・カステラ焼き体験

九州へ飛行機で行きました。雲の上を超え、雲と陸が下に見えてすごかったです。福岡空港に着いた後に、太宰府天満宮へ行き菅原道真にお参りをしました。昼食で食べた梅ケ枝餅はもちもちでもおいしかったです。太宰府天満宮では、たくさんのお店があり、人も大勢いて川根本町とは全然違いました。吉野ヶ里歴史公園では勾玉作りをしました。ホテルでは、三ツ星小学校の友達といっしょに泊まり、食事をしました。ホテルから見た夜景はとてきれいでした。

2日目は、軍艦島クルーズをしました。島には上陸が出来なかったけれど、船から見て説明を聞いて学びました。その後、平和公園と長崎原爆資料館へ行きました。私は見学するうちに、今がどれだけ平和なのかを感じ、ウクライナとロシアの戦争の苦しみを感じました。

3日目は大浦天主堂へ行き、キリスト教の歴史をたくさん知ることができました。帰りは新しく開通した西九州新幹線にも乗りました。家に帰りカステラ焼き体験で作ったカステラを家族で食べながら、3日間のことをたくさん話しました。



本川根小学校 (5年代表)

あしざわ さやの
芦沢 清乃 さん

稲佐山観光ホテルの夜景と記念撮影



吉野ヶ里遺跡でガイドから説明を受ける



【昼食】太宰府天満宮(照星館)





大浦天主堂で記念撮影



船から見た軍艦島(端島)



軍艦島周遊クルーズに乗船中の児童

3日目は、大浦天主堂へ行きました。キリスト教を信じるだけで、処刑されてしまうのはおどろきでした。この3日間で初めて飛行機に乗ったり、フェリー、新幹線などに乗ったりしてたくさん経験ができて良かったです。

1日目は、太宰府天満宮や吉野ヶ里歴史公園に行きました。特に楽しかったのは吉野ヶ里歴史公園で、勾玉を作っている時は緊張したけど楽しかったです。
2日目は、軍艦島へ行ったけど上陸できませんでした。軍艦島は昔、川根本町と同じくらいの人口がいたという話にはびっくりしました。バスガイドさんのガイドも楽しく分かりやすかったです。原爆資料館へも行きました。戦争や殺し合いは絶対にだめだと思いました。四海楼というお店で、ちゃんぽんを初めて食べました。「ちゃんぽんを初めて食べたのが長崎だよ！」と自慢したい気持ちでした。カステラ焼き体験では、カステラをおいしく作る事ができました。



三ツ星小学校(5年代表)
にしざわ れいか
西澤 伶香 さん

キラリと光るつぶやき

子どもたちは多くのものを見て体験し、いろいろなことを感じてきました。

- ・軍艦島は高い建物がたくさんあって、まるで都会のようでした。
- ・軍艦島は小さな島なのに川根本町の人口より多くの方が住んでいたことに驚きました。
- ・長崎の夜景は住んでいる人が夜の10時まで電気をつけて協力していることを知りました。
- ・爆弾で、たくさんの方が死んでしまったり、こわれた家があって悲しかったです。
- ・原爆資料館に行って、今がどれだけ幸せかを知りました。
- ・原爆は、たくさんの方が死んでしまうので、原爆はなくなってほしいです。
- ・戦争はいらないと思いました。
- ・勾玉作り体験は、むずかしかったけど完成してうれしかったです。
- ・他校の同級生と班行動や、ホテルに宿泊したことも楽しかったです。
- ・飛行機が離陸する時は、ジェットコースターみたいに速かったので少し怖かったです。
- ・西九州新幹線「かもめ20」が速かったです。



カステラ焼き体験



平和公園祈念碑前で手を合わせる児童



原爆資料館の見学の様子